



ミニ特集  
 50号記念

杜陵高校 P T A のあゆみ



## PTA会長



ごあいさつ

PTA会長 佐藤 清一

PTA会員の皆様、こんにちは。日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

杜高大会のおふるまい、杜高祭のパン販売にご協力いただいた皆様、PTA研修会に参加いただいた方々には、重ねて御礼申し上げます。

私は、3年間にわたってPTA会長を務められた高瀬前会長の後任として、今年度会長を務めさせていただきます。3年佐藤 藤の父です。3年前まで某高校のPTA事務局長を9年間務めておりましたので、PTA活動には多少の知識がございますが、会長職は初めてです。会員の皆様のご協力をいただきながら努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

そして、コロナ禍で運営が困難であった時期に3年間会長を務め

られました。高瀬前会長には改めて感謝の意と敬意を表します。

さて、今年度コロナ感染症の分類が5類に移行して、学校行事などもコロナ禍以前の姿に戻しているようですが、生徒たちはそもそも、コロナ禍以前の活動を知らないと思いますので、指導に当たられた先生方のご苦労もひとしおだったと推察いたします。私が観覧した杜高祭では、生徒たちの生き生きとした発表や活動が見られました。うれしく思いました。

ところで、皆様は杜陵高校ホームページの中の杜陵高校noteというコーナーをご覧になってますか。そこには杜陵高校生の日常のトピックスが随時投稿されており、生徒のあらゆる分野の活躍がご覧になれます。スポーツ、芸術、文化の全国大会での活躍の記録はもとより、日常の生活や行事の様子も見ることができ、豊かな

個性と才能を持つ生徒たちと個性を尊重し、才能を開花させてくださる先生方の指導の様子を垣間見ることが出来ます。

その中で、私は中坪さんという同窓生の方の投稿に共感しましたので、紹介したいと思えます。全文はnoteでご覧いただきたいのですが、「卒業生だから伝えたいけど、本当は伝えたくないこと」というメッセージを引用します。

「杜陵高校を卒業したことは【誇り】であるということ」「杜陵高校でひと踏ん張りして希望をつかんだ」「伝えたいけど伝わらないと思うので、自分たちで掴み取ってください。もしかしたら人生で初めて誇れる瞬間を手にすることが出来るかもしれないから。その誇りを胸に人生を突き進んでください。」

(杜陵高校note 11月25日)  
私の子供も杜陵高校に入学以来、美術の金井先生をはじめとする諸先生方に個性を認められ才能を発掘していただいております。同窓生の中坪さんのように【誇り】を持った生徒に育ってほしいものです。皆様も同じ思いではないでしょうか。そのため

に、私たち親(P)が先生方(T)とよく意思疎通を図り協力して、「誇り」ある生徒に育っていくように見守っていきたいものです。

さて来年度の創立100周年に向けて、すでに事業が始まっております。マスコットキャラクター「とりよん」ちゃんは生徒制作のデザインでキーホルダーや着ぐるみも作られるそうです。マクドナルドあずみ先生の指導による全校ダンスも楽しみですし、書道パフォーマンスやステージ発表など、生徒たちの個性が発揮される場所が見られるといいなと思います。PTAとしても盛大にお祝いするために、会員の皆様のご協力をお願いいたします。どうぞよろしくお願いたします。



# 校長



## あらたな一歩をふみだそう 創立100周年に向けて

校長 三田正巳

はじめに  
PTA会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しましてご理解・ご協力をいただきありがとうございます。心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置づけも5類へ移行し、学校の教育活動も以前の状況に戻りつつあります。幸いにもこれまで本校では、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染者の拡大はなく、休校措置等を取ることなく学校生活を続けてきております。これも、感染予防に関し、生徒本人、そしてご家庭のご協力によるものと思えます。今後も、PTA会員の皆様と連携しながら生徒たちの安心安全な教育環境づくりを目指して参りたいと思います。



今後の学校教育において、教職員のみならず、学校運営協議会委員の皆様をはじめ、地域の方々にご協力を頂戴し、教育活動を進めて参りたいと思えます。

### 生徒の活躍 (T-Projectの取り組み)

現在、創立100周年に向けて、『T-Project (とりようプロジェクト)』と題し、生徒たちはさまざまな企画に挑戦してくれています。この中の企画のいくつかを紹介します。

#### ◎上田夏祭ボランティアへの対応

4年ぶりに開催された上田夏祭では、ボランティアとして模擬店の出店やステージ発表など、暑い日でしたが来場者の方々と交流することができました。生徒たちが子どもたちや地域の方々とふれあう素敵な瞬間を見ることができました。



#### ◎いわてT2 (定通) さみつく

岩手県内の定時制通信制課程の生徒総勢50名が杜陵高校に集まり交流会を実施しました。杜陵高校のリーダーはこの日に



向けて、合宿「オール杜陵高校生徒交流会」を行うことから準備を進めてきました。当日は、司会進行をはじめとして、会を盛り上げるために全力で対応してくれました。改めて、杜高生のパワーを感じることができました。

#### ◎全校ダンス・レッスン

全校でのダンスを指し、第1回のレッスンは1・2年次で始まりました。講師は、ハロウ・インターナショナルスクール安比校のダンス・演劇講師のமாகドナルド・あずみ先生です。ダンスが得意ではない生徒のために、簡単なレッスンから始めていただきました。来年度の記念式典の際のお披露目に向けて、全校生徒が関わって一つのことを成し遂げる経験をして欲しいと思います。



#### ◎杜高祭 (校内カフェ) とりよんカフェ

4年ぶりに「杜高祭」が一般公開で実施されました。コロナ禍で縮小開催が続いていたため、一般公開を知っている生徒はわずかでした。しかし、来場者への心遣いを忘れず対応をしてくれました。さらに、校内カフェ「とりよんカフェ」を企画し、NYタイムズで取り上げられた「NAGASAWA COFFEE」さんにご協力いただき、ドリップコーヒーを提供することができました。この企画をしてくれた生徒たちは、短時間ではありますが、黙々とオーダーに対応してくれました。おいしいコーヒーを手に笑顔の溢れる空間と時間を作ってくれました。



### 生徒の活躍 (成果発表)

運動・文化部の活躍もめざましいものがありました。地道に努力している成果が、全国大会で評価をしていただきました。

#### ◎全国高等学校定時制通信制大会 (バドミントン・柔道) 出場

・バドミントン

「ベスト16」  
(2年次小武方さん、3年次及川さん)

・柔道「ベスト8」  
(3年次平野さん)

#### ◎高校生国際美術展入賞

・美術部門

「岩手県知事賞 (全国4位相当)」  
(3年次佐藤さん)



#### ◎全日本高校・大学生書道展複数入賞

・漢字部門

「優秀賞」  
(3年次田中さん、佐藤さん)



#### おわりに

いよいよ来年度、創立100周年を迎え、本校の輝かしい歴史をお祝いすることになります。昨今の少子化の影響で、各校とも生徒数が減少する傾向にある中で、この定時制・通信制高校が100年の歴史を刻むことはとても意味があることと思えます。諸先輩方が培った伝統と数々の栄光を引き継ぎ、在校生とともに新たな躍進を目指して参りたいと思います。今後ともPTA会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ミニ特集  
 杜陵高校PTA会報  
 第50号記念

# 第1号から 振り返る 杜陵高校 PTAのおゆみ

## 1号発行はいつ？

第1発行日は平成6年3月、ちょうど30年前です。杜陵高校100年の歴史、全国のPTAの歴史70年超から見れば案外最近です。第1号は「平成6年も早くも2月となり、再発足のPTAもまる一年が過ぎようとしております」という書き出しで始まっています。どうやら一度無くなったPTAを平成5年に再発足させたようです。



第1号の表紙

## 「昔はETAつてのがあったんだよ」

情報を探るべくある先生に尋ねると、さっそく興味深い情報が。かつて定時制にはPTAとETAという2つの組織があったのです。ETAとは「雇用主と教師の会」。仕事をしている生徒が7、8割を占めていた昭和の頃、ETAは雇用主と連携を取りながら生徒を育てようという組織でした。勤務時間等の相談のほか就職・求人の情報交換などもしていたそうです。

## PTAとETAの統合と再発足

これら2つの組織は昭和63年に統合され、「教育振興会」という組織になりました。PTAが「一度無くなった」のはこの時です。勤労学生（働きながら学ぶ生徒）の減少に伴い、ETAをPTAと統合することにしたと推測されます。一方で、平成手前から急増した「無職」、いわば高校生を本業とする10代の生徒は平成初期には完全に多数派となります。そのような折、子どもたちの活動を資金面はじめ様々な形で応援しようと、杜陵高校PTAは平成5

年、復活となりました。

## 新生PTA、初代会長の想い

PTA会報第1号のPTA会長挨拶にはこう書かれています。「いつの時代でも世の親なり大人達から子供達を見たときに『今の若い者は』と小言の一つも出るのが普通なのですが、とりもなおさず我々もそう言われていた時代を経て現在があると認識すべきと私は考えるのですが如何でしょうか。それにしても子供たちがひ弱に見えると思われる方々もそういう環境なり世の中を創って来た大人たちの反省こそ先ず行なわれなければならないと考えます。そんな脆く見える子供たちに我々PTAは何をしてやるのでしょうか。私は昨年後期の入学式でPTAは生徒のみなさんの応援団であり私はその応援団長であると申し上げました。昨年の手探り状態の活動から一歩前進をして他校の活動等から学びある活動をして行きたいと念じております。」

## 当時の活動は

「何かを積極的にやろうとすると財政上の壁に突き当たる」（当時の校長挨拶より）という状況を改善す



平成6年 PTA 研修旅行  
 ウイスキーのふるさと ニッカウヰスキー 仙台工場

## 再発足から30年

時代は進みPTAへの見方は変わりました。しかし、生徒たちがいきいきとしてくれれば、そんな思いは共通していると思います。大人たちで生徒を育てていこう—そんな当時の想いを感じながら、今私たちが何をやるか、何をやったらおもしろいか考えるというのはけっこう楽しいかもしれません。

# 今年のPTA活動



### R 5

- 4月 第1回 PTA 理事会
- 5月 PTA 総会
- 6月 杜高大会弁当配布
- 7月 第2回 PTA 理事会
- 9月 PTA 研修会
- 10月 杜高祭 PTA 企画実施



### R 6

- 2月 第3回 PTA 理事会



パンの売れ行きがどうなるか心配でしたが、たくさんの方が並んで買ってくださいました。少しでもお手伝いできて良かったです。  
(立澤好美さん)



委員会を通して、他の学校の様子や活動を知れてとても楽しく交流することができました。(その内の5人とは飲み友達になりました。笑)  
我が末娘は今年3月で卒業です。小、中、高と様々な役員をしてきた私も卒業です。ちょっとさみしくなりますね。関わってきた全ての方々に感謝いたします。

さて、お仕事されている保護者の方々は、役員になることをなるべく避けたいと考えていることでしょう。私もそうでした。でも今は本当にやって良かったと思っています。  
健全育成委員会と統合しても「母親会員交流会」は名称を変え(まだ決定していませんが)、活動は継続することになります。

平成4年度に設置された母親委員会は、平成13年度から「母親会員交流会」という、講演会やPTA活動の発表、さらに懇親会などを開催し約30年に渡る活発な活動を続けてきました。  
しかし、母親委員会は本年度を最後に健全育成委員会と統合し、その名称はなくなります。



## 最後の 母親委員会

山田 喜美子



9/15

# PTA 研修会陶芸教室

講師：本校美術講師  
金井保憲先生



小学校ぶりの陶芸でした。思っていたより難しく、不格好なお皿になってしまいました。焼き上がりが楽しみです。作品を機に、子供と同じ話題になりそうで、文化祭も楽しみです。



手ごろな器2個魚の刺身醤油皿です(鯛のつもり)楽しかったです。少し大きかったかな。



とてもとても楽しかったです!! しかもお土産付き♡自分の作品がどんな風に仕上がるのが楽しみです。参加者の皆さんとおしゃべりしながらのひととき。また参加したいです。



研修会は、いつもとはまた違うリラックスした状況で、先生方や保護者のみなさんと交流できる楽しいひとときです。きっと楽しい良い機会となりますので、来年以降もぜひ多くの皆様に参加していただけたらと思います。どうもありがとうございます。

乾燥させ窯で焼き釉薬で仕上げるところは金井先生にお任せし、どんな仕上がりになるかとても楽しみでした。杜高祭では皆さんの作品が展示され、どの作品も素敵なものでした。色付けは想像以上の仕上がりでとても嬉しかったです。

美術講師の金井先生のご指導のもと、自由な思い思いの作品が出来ました。材料の粘土をこねたり、手で整えたり、はじめは慎重にしてみました。次第に大胆に思い切ったものが出てきたと思います。平皿をいくつか時間いっぱい製作しました。立体的なものも作ればよかったです。終わりの時間になってしまいましたので、もっと作っていたいなあという思いでした。

昨年引き続き、今年度のPTA研修会も陶芸教室が行われました。企画の段階で「昨年参加された方々から「今年も陶芸教室を行いたい」との声が多く、私は昨年参加できなかったのも楽しみにしていました。「秋休み」の期間でしたので、子どもと共に参加させていただきました。

PTA研修会  
陶芸教室に参加して  
三年次保護者 田中 悠紀

# 生徒の活躍

スポーツに 文化・芸術に  
今年度もたくさん生徒達の活躍がありました。

## 【バドミントン】

◆第75回岩手県高等学校総合体育大会バドミントン競技

2部女子学校対抗 第3位  
2部男子シングルス  
ベスト8 福島南星(3年)

2部女子シングルス  
第2位 及川あぐり(3年)

◆全国高等学校定時制通信制体育大会第25回バドミントン大会

女子学校対抗戦 ベスト16  
2部女子シングルス 3回戦進出  
及川あぐり(3年)

◆令和5年度岩手県高等学校定時制通信制バドミントン新人大会

2部女子シングルス  
第2位  
小武方優香(2年)



## 【美術・イラスト】

◆第24回高校生国際美術展

岩手県知事賞  
佐藤雛歌(3年)

◆第32回全国高等学校漫画画選手権大会

(まんが甲子園) 予選通過  
本選大会出場  
佐藤雛歌(3年)  
立澤知季(2年)  
門脇和音(1年)  
藤原心珠(1年)  
鎌田えりか(1年)



◆第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会美術・工芸部門

岩手県推薦出品 佐藤雛歌(3年)  
熱陶甲子園 in Fujisawa 2023  
ベスト16 立澤知季(2年)  
坂本桜花(1年)

◆令和6年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画岩手県コンクール

優秀賞 佐藤雛歌(3年)  
立澤知季(2年)

〃 橋場健太(1年)  
〃 坂本桜花(1年)

◆第46回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展

絵画部門 特賞 日野優海(2年)  
〃 入選 川俣省吾(4年) 2点  
〃 〃 佐藤雛歌(3年) 2点  
〃 〃 門脇和音(1年)

立体部門 入選 佐藤雛歌(3年)

## 【演劇】

◆第24回全国高等学校版画画選手権大会(はらが甲子園)

団体部門 本選大会出場  
佐藤雛歌(3年)  
立澤知季(2年)  
日野優海(2年)

## 【書道】

◆令和5年度岩手県高等学校文化連盟演劇

専門部 県北・北盛岡地区発表会  
優良賞  
「少年桃太郎の憂鬱23」



## 【書道】

◆第21回岩手県高等学校書道作品コンクール

奨励賞 佐藤 萌(3年)  
展示 田中蒼乃(3年)  
福島羽愛(1年)

◆第28回全日本高校大学生書道展

漢字部門 優秀賞 田中蒼乃(3年)  
佐藤 萌(3年)

◆第46回岩手県高等学校総合文化祭書道部門兼第58回岩手県高等学校書道展

第1種漢字・仮名  
優秀賞 田中蒼乃(3年)  
奨励賞 佐藤 萌(3年)

第1種漢字仮名交じり  
奨励賞 田中蒼乃(3年)  
入選 佐藤 萌(3年)

第2種漢字・仮名  
秀作賞 戸塚 梓(3年)

## 【放送】

◆第46回岩手県高等学校総合文化祭放送部門

朗読部門 優秀賞 藤原汐音(2年)  
↓第27回東北高等学校放送コンテスト、第48回全国高等学校校総合文化祭放送部門  
へ推薦



## 【ボランティア】

◆上田中近辺草刈り

県立中央病院裏落  
ち葉掃き実施  
「小さな親切」  
実行章 受章



◆第54回全国定時制通信制柔道大会

男子個人65kg級  
ベスト8  
平野天音(3年)

# 杜高大会



オセロ



ユニホック



ポッチャ



バレーボール



フリーキック



借り物競走



バドミントン



# 杜高祭

好きを好きにだけ  
やうちやうて!

杜陵サイコー

## 10月28日

9:00~12:00 ステージ発表  
12:00~14:00 年次・展示発表

# 杜高祭









3年次進路説明会



入学式



4年次進路学習



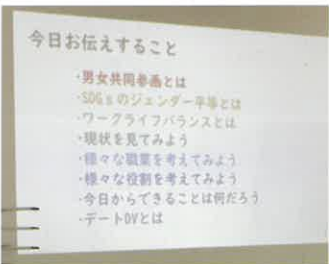
2年次岩大植物園見学



前期生徒総会



健康教育講座(薬の飲み方)



3部男女共同参画講話



3年次選挙啓発授業



健康教育講座(食物と栄養)



3部探究学習



3年次釜石高校防災出前授業



2年次体験学習(サラダファーム)



七夕飾り準備



インターンシップ



上田夏祭り



3年次復興教育スクール宮古北高と交流



夏の全校読書会



シェイクアウト参加



生徒会役員認証式



校内生活体験発表会





避難訓練 (3部)



避難訓練 (1・2部)



前期卒業式



3部総探避難所運営ゲーム



上田秋まつり出店 (4年次)



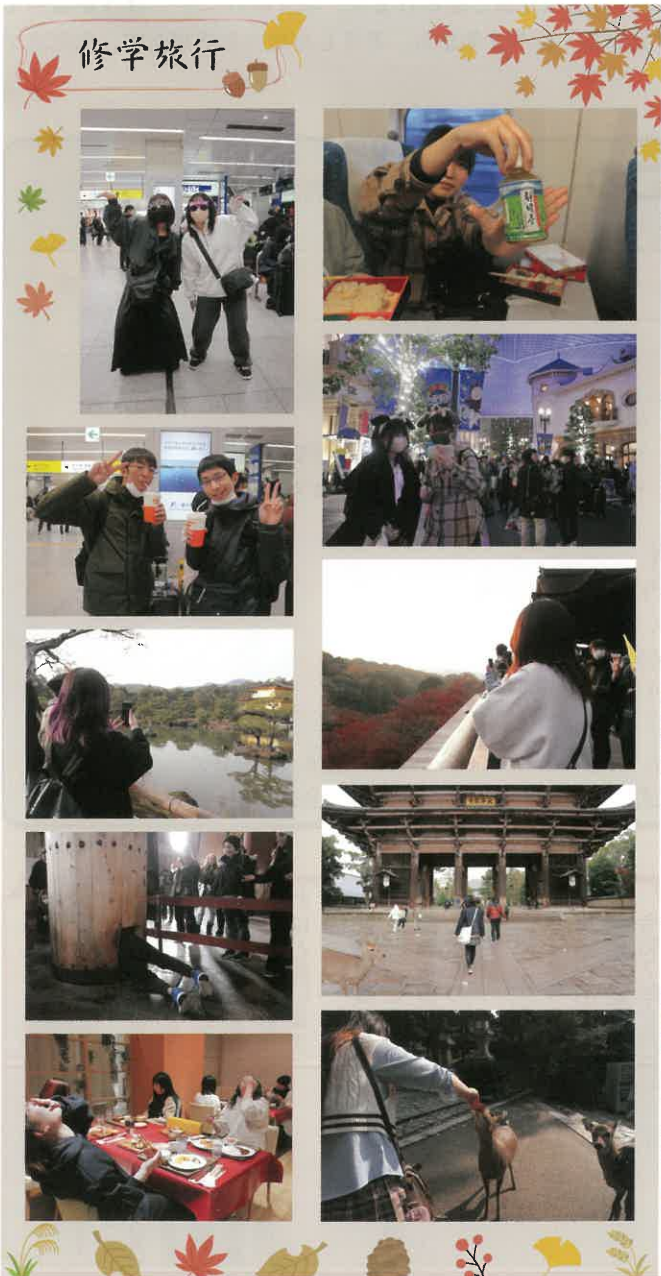
4年次HR (文化祭準備)



2年次未来図書館「かだるプログラム」



1年次心肺蘇生法講習会



修学旅行



秋の全校読書会



後期生徒総会



1年次職業講話



4年次レクリエーション



“イルミネーションの灯”プロジェクト



イルミネーションの準備



4年次食育

## 進路指導課より

進路指導主事 川村文昭

今年度の本校の進路状況は就職希望者10名のうち9名が内定（うち1名は公務員）、進学希望者11名のうち10名が合格を得ています。

就職内定者の内容は、ホテルやレストランなどサービスの職業が4名、販売・営業の職業が2名、配送・輸送の職業が2名、警備・保安の職業が1名となっています。また、3名の生徒の就業地は東京都で、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった昨年や一昨年よりも多くなっています。

岩手県内では10月末の時点で5,757件の求人があり、高校生の求職者2,093人のうち1,771人が内定をいただき、内定率は84.6%となっています。いわゆる「売り手市場」と言える状況ですが、就職後3年以内に退職するなど早期退職も多く、生徒諸君がより納得・満足できる就職ができるよう情報提供に努めたいと考えています。また、百聞は一見にしかずと申します。やはり事前の企業見学が大切です。以前よりも見学の実施は容易になっておりますが、求人票公開から就職応募書類の発送までの時間は限られていますので、充実した見学ができるよう、自分の希望する産業の種類や職業の内容、自分の適性、仕事の内容や給与、就業場所、休日数などの労働条件の優先順位などについて、あらかじめ検討しておくことが重要と思われまます。

一方、進学では四年制大学の合格者が4名、短大が1名、専門学校が5名となっており、このうち5名が総合型選抜及びAO入試にて受験しています。こうした受験方法は、共通テストなどと比べると受験の時期が早いのですが、合格すれば卒業までの時間にゆとりをもって学業に取り組めることや、残念ながら合格できなくても、学校推薦や一般入試などの機会があり、挑戦の機会を増やせることなど、条件さえ合えば、有意義な受験方法と思われまます。取り組みは早いほうが良いでしょう。冬季や春季にもオープンキャンパスを実施する上級学校が多くありますから、そうした機会を活用して、志望先を検討されるよう、おすすめします。

## 定時制課程の進路状況について (令和6年2月20日現在)

### 令和5年度卒業（見込み）生徒の進路決定状況

進 学			就 職			未定	卒業予定者
大 学	短期大学	専門学校各種学校	民間企業	公務員	自営・縁故		
4	1	5	7	1	1	6	26

### 進学（合格）

大学・短期大学	盛岡大学文学部児童教育学科 富士大学経済学部経営法学科 盛岡大学短期大学部幼児教育学科 関東学院大学社会学部現代社会学科	盛岡大学文学部社会文化学科 東北公益文科大学公益学部公益学科 相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科
専門学校・各種学校	専修大学北上福祉教育専門学校保育科 MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校デザイン科 北日本医療福祉専門学校こどもマイスター養成科 北日本ヘア・スタイリストカレッジ美容科 キャスウェルホテル&ブライダル専門学校ホテル学科	

### 就職（内定）

陸上自衛隊一般曹候補生、北日本石油株式会社盛岡販売支店、日産チェリー岩手販売株式会社、株式会社エムテイワン、株式会社カクヤス、株式会社かに道楽、株式会社公楽、株式会社サンクスジャパン、株式会社スパーブステイ

今年度もPTA会報をお読みくださりありがとうございます。学校や生徒の様子が保護者の皆様に伝わればとの思いで制作いたしました。

今年のPTA会報は第50号ということで、僅かながら特集コーナーを設けてみました。（6ページにあります「雑学的にお読みいただくもよし、当時の様子に思いを馳せるもよし。あわよくば、これからの杜陵のPTAの在り方を考える機会になれば」と願いながら書きました。ぜひ、PTAへのご要望、アイデア、思いなどいつでもお聞かせください！

これからも情報交換など交流を楽しみながら、生徒の成長を共に支援していければと思いますので、お力添え頂けましたら幸いです。（事務局…杉本）

## 編集後記

杜陵高校百周年  
〜一人ひとりの思いをつないで〜

杜陵高校は令和6年に創立100周年を迎えます。現在、同窓会長を筆頭に、記念事業の開催や記念誌等の作成等が進んでおります。各事業に際し、是非皆様のお力添えを頂ければと思います。

◆記念式典・記念講演会  
令和6年10月12日(出) 午後1時〜  
盛岡市民文化ホール(マリオス)大ホール

◆祝賀会  
同日 午後5時30分〜  
ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

◆校史、記念誌(2冊)  
令和7年2月発刊予定